

事業所名 エスプランサ 神居事業所 支援プログラム (参考様式) 作成日 2025 年 2 月 10 日

法人 (事業所) 理念	・子どもたちの自主性を大切に「今日も一日楽しかった!!」と思いながら帰ることができる場所であること		
支援方針	・子どもたちが社会に出ていく時に一つでも困ることが少なくなるようなスキルを身に付けられるように支援していきます ・子どもたちが自分でやりたい事を見つけ、取り組むことができ、達成感を得られるように環境調整を行っています		
営業時間	平日 12 時 00 分から 18 時 00 分まで 学校休業日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・健康状態の確認、把握をします ・身辺自立に向けた個人個人の目標の元、必要なことに取り組んでいきます ・見守りの中で、健康状態に不安がある場合、いつもと違った行動が見られる場合は保護者に連絡を取ります。必要に応じて病院へ連れていきます	
	運動・感覚	・一年を通して公園、屋内で体を使える施設 (わくわくエッグや忠和体育館など) で楽しみながら体を使う活動を提供します ・活動中に姿勢の保持ができるようにお子さんに合わせた声かけを行い、促していきます ・必要に応じて体幹を鍛えるような活動を提供します (手押し車、片足バランス、雑巾がけ競争など) ・感覚に特性があるお子さんへの配慮を行います (別室の利用など)	
	認知・行動	・パズル、レゴ、ブロックなどを使用し、認知スキルの習得を行います ・ホワイトボードに、日付、曜日を提示し日付や曜日の把握に関する認知スキルの習得を行います ・必要な場面ではタイムタイマーを使用し視覚、聴覚から促しを行います ・粘土などを使用した活動を提供します ・外活動では鬼ごっこを行い、空間認識能力を伸ばします	
	言語コミュニケーション	・自分の思いが言葉で伝わったと感ずることができるように丁寧に話を聞いていきます ・集団活動内では子ども達同士での会話が発生する活動を提供します (カードゲームやチーム戦になるような活動) ・おやつや食事の時に、感染症には気を付けながら楽しく会話を進めることができるような環境の設定を行います ・あいさつを行います ・必要に応じて絵カードや文字盤を使用しコミュニケーション能力を伸ばします	
	人間関係社会性	・公共交通機関や公共の場に行き、社会的なルールを身に付けていきます ・お友達と関わることの楽しさを感じてもらえるようにメンバーに合わせた集団活動の設定を行います ・今日、行う活動についての話し合いを行う場面を作り、自分の意見を言う力、相手の話を聞く力を伸ばしていきます ・集団生活を行う時に必要なルールを身に付けます	
家族支援	・連絡帳、送迎時に保護者の方と情報共有を行っています ・特別、気になることがある場合は、保護者の方に管理者が直接連絡をし情報共有を行っています ・家族の悩みや相談を受け付けています	移行支援	・地域生活でのコミュニケーションが必要な場面を想定し、同年代のお友達と (事業内、外どちらも) 多く関われる環境を提供しています ・将来のことを視野に入れ (進学、就職等) 本人、家族との情報交換、共有を行っています ・学校等と必要に応じて情報共有を行っています
地域支援・地域連携	・学校、併用事業所と情報共有を行っています ・支援会議に参加しています	職員の質の向上	・事業所内研修、外部講師をお願いしての研修を行っています ・資格取得のための支援を行っています ・新人研修を行っています ・外部の研修に希望者が参加できるようにしています
主な行事等	・季節ごとに行事を行っています (ハロウィン、クリスマス、節分、バレンタイン、進級を祝う会等) ・長期休みには個人の希望に合わせて活動を行っています (カラオケ、ボウリング、動物園、バス、プール、チューブ滑り、虫取り、外食、鍾乳洞等) ・毎月、お誕生会を行っています		